



令和5年12月1日
社会福祉法人 和福社会
庄なかよし小規模保育園



今月の目標

元気よく挨拶をしましょう！

「おはよう」「さようなら」など、日々の生活する中で大切な言葉はたくさんあります。子どもたちはいつも大人の様子を見ています。一緒に気持ちのいいやり取りをしましょう。

冷たい風が園庭を吹き抜けていますが、子どもたちは元気に戸外遊びをしたり、室内でも体を動かして遊んでいます。

11月は、参観日へのご参加、ありがとうございました。家とは違う姿、園での雰囲気少しでも感じていただければ幸いです。子どもたちも、毎朝登園してきてから、お迎えの時間まで遊びだけでなく、生活面でも頑張ろうとチャレンジしています。

本年も保育園へのご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございました。よいお年をお迎えください。

自己肯定感や楽観性の育ち

「怒る」よりも、「褒める」を多くしたいものですが、褒めるといっても「どんなときに?」「どうやって?」など難しいと感じることも多くあります。


「怒る」ことが多くなる理由としては、ルールがたくさんある・ちゃんとやらなくてはいけない場面が多い・・・など、大人が決めた枠の中に子どもを収めようとすると「怒る」ことが多くなってしまいます。

「ありのままの自分でいいんだ!」「自分ならできる」といった自己肯定感や「人生は楽しい!」と感じるような楽観性の育ちは、認められる経験や安心できる環境から育まれます。

家族のやり取りでも「ありがとう」「助かったよ」と言い合ったり、子どものいいところを見つけたら、何でもないようなときにも「〇〇ちゃんは丁寧だね」「△△くんは詳しいね」など言葉にして伝えたりすることで、認められる経験を増やしていけたらいいですね😊

換気をこまめに

部屋を閉め切って遊んでいると、空気が汚れ、頭がぼんやりする、気分が悪くなる、フラフラするなどの症状が出てきます。冬は寒くて窓を開ける回数が減り、室内の換気が十分できていないことがあります。



暖房をつけていると、換気することを忘れてしまうこともありますが、1時間に1回程度は窓を開けて換気するようにすることで、感染対策にもつながります。

2023年も終わろうとしています。あっという間でしたが、子どもたちが、昨日より今日…と着実に成長していることを感じます。来年も、楽しく保育園で過ごすことができるよう、職員一同励んでまいります。ご協力の程よろしくお願いたします。



ユズとカボチャ

冬至の日はユズ湯に入って温まり、カボチャを食べて無病息災を願います。ユズにはビタミンCが豊富に含まれていて、食べるとかぜをひきにくくなり、血行促進や鎮痛作用があります。また、「融通が利きますように」という意味も込められています。

カボチャはビタミンEやβカロチンが豊富で、老化防止や免疫力を強化します。昔は、野菜が少なくなる冬のときに栄養をとるため、夏に収穫したカボチャを冬まで取っておいて食べたそうです。



- 12日(火) 絵本の読み聞かせ
- 14日(木) 内科健診13時～
- 19日(火) 食育の日・身体計測
- 21日(木) 避難訓練
- 22日(金) クリスマス会

※誕生会も行います♪

※毎週水曜日に、うさぎ組は庄保育園との交流会を予定しています。